

令和4年度進行管理・評価シート
 多賀城市歴史的風致維持向上計画（令和3年3月29日認定）
 （最終変更 令和4年3月29日）

□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1-1）

1 計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催	1
--	---

②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1-2）

1 都市計画との連携	2
2 景観計画との連携	3
3 特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携	4
4 特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画との連携	5
5 特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携	6
6 名勝おくのほそ道風景地「壺碑(つぼの石ぶみ)・興井・末の松山」保存活用計画との連携	7

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1-3）

1 多賀城南門復元及び周辺整備事業	8
2 多賀城創建1300年記念事業	9
3 特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業	10
4 中央公園整備事業	11
5 多賀城跡歴史体験学習事業	12
6 歴史講座	13
7 出前講座	14
8 観光資源ブラッシュアップ事業	15
9 観光案内設備整備改修事業	16
10 歴史的街並み形成支援事業	17

④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1-4）

1 文化財調査、国・都道府県・市町村による文化財指定、保存管理(活用)計画の策定・見直し	18
2 文化財に関する事業(修理・整備・復元等)、文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業、文化財の周辺環境に関する事業、文化財の防災に関する事業	19
3 文化財に関する普及・啓発の取組、民間団体への助成・支援、民間団体と連携・協力した取組	20

⑤効果・影響等に関する報道（様式1-5）

時越えた宝 後世に 多賀城・埋文調査センター	21
多賀城南門 レゴで復元	
山王遺跡の出土品 紹介	
多賀城南門、屋根や柱を身近で 復元工場の現場公開	
多賀城 山王遺跡 発掘	
多賀城南門 レゴで再現	
漆紙文書 重要文化財に指定	
都から多賀城へ古代幹線紹介	
古代多賀城のメインストリート復元の南大路開通	
多賀城市の文化財 刊行	
多賀城南門復元完了延期の可能性	
南門復元関心高めて 地元中学生壁面飾る	
宇宙旅した種膨らむ夢	
市特産へ古代米栽培 地元児童に体験学習も	

⑥その他（効果等）（様式1-6）

1 「歴史の風」及び「多賀城南門復元の今」(広報多賀城)での紹介	22
----------------------------------	----

□法定協議会等におけるコメントシート（様式2）

	23
--	----

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
計画調整担当部署及び事業担当部署との連携並びに「多賀城市歴史的風致維持向上協議会」の開催		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	計画の推進にあたっては、多賀城市歴史的風致維持向上協議会や文化財保護委員会とも協議しながら、計画の変更や事業の追加・削除などについて実施していくこととする。 多賀城市歴史的風致維持向上協議会は毎年度末に恒常的に開催し、その都度事業の進行管理や歴史的風致の維持向上について確認を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致維持向上協議会(令和5年3月22日)を開催し、歴史的風致形成建造物の指定及び歴まち事業等の進行管理の確認を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
多賀城市歴史的風致維持向上協議会の様子			

評価軸②-2 重点区域における良好な景観を形成する施策		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	地域固有の歴史文化資源と調和した良好な住環境を形成するための規制誘導を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年4月に策定した「多賀城市景観計画」の中で、景観重要公共施設の候補としている「中央公園」内に、特別史跡周辺の環境に合う広場の張芝、植栽等の施設整備工事を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
整備状況(多賀城南門から中央公園側の眺望)			
			
整備状況(玉川岩切線から中央公園側の眺望)			
			

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
特別史跡多賀城跡附寺跡第3次保存管理計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 歴史的風致維持向上計画の中核をなす多賀城南門の復元整備等、歴史的建造物の立体復元整備事業のマスタープランを作成し、宮城県と十分な協議をしながら、具体的に事業展開していく。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡第三次保存管理計画に基づき、多賀城創建1300年にあたる令和6年(2024)完成を目指し、古代多賀城を象徴とする多賀城南門の実物大復元整備を進めた。なお、事業を進める上では、関係機関の宮城県とも十分な調整を図りながら、来訪者視点でのビューポイントや周辺景観へ配慮しながら工事を進めた。令和4年度に南門部分の工事が完了し、次年度以降も継続して築地塀や周辺の地形修復工事を実施する。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

多賀城南門覆屋解体状況(令和5年1月)



多賀城南門地形修復工事状況(令和5年3月)



多賀城南門から政庁跡方向の景観(令和5年3月)



評価軸②-4

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 多賀城創建1300年となる令和6年(2024)に向けて、南門地区を含む政庁南面地区の整備を実施することにより、古代の歴史遺産である多賀城跡の重要性を実感できる空間創出を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡多賀城政庁南面地区の城前官衙エリアと政庁南大路エリアの復元工事を実施した。多賀城創建1300年にあたる令和6年(2024)の完成を目指し、政庁から南門まで一体的に歴史公園として活用できるよう、城前官衙エリアの建物跡の表示と古代建築を模したあずまの工事を実施し、完成した一部の区域について10月にオープニングセレモニーを行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

政庁南面地区整備状況(令和4年10月頃)



政庁側から見た城前地区整備完成イメージ



評価軸②-5

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	
特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 特別史跡多賀城跡第3次保存管理計画で示した整備方針に従い。遺跡の保存、歴史景観の形成、ビューポイントからの眺望、公園的利用の観点から空間設定を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

特別史跡多賀城跡附寺跡緑化修景基本方針に基づき、多賀城南門復元整備工事や政庁南面地区整備事業に合わせ眺望景観を阻害する樹木の伐採や公有化した土地の樹木剪定や花卉の植栽を行い、来訪者に快適な空間を提供した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

多賀城南門からあやめ園側の眺望



特別史跡(中央公園内)の植栽状況



あやめ園から南門の眺望



政庁南大路から南門の眺望



評価軸②-6

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	令和4年度
項目	現在の状況	

名勝おくのほそ道風景地「壺碑（つぼの石ぶみ）・興井・末の松山」保存活用計画との連携	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
---	---

計画に記載している内容 保存の方策として、指定地の継続的な経過観察、マニュアルの整備、マツクイムシ防除措置等を行う。活用の方策として、パンフレット作成、現地見学、講座の開催、広範囲に活用できるデザインの統一を行う。運営の方策としては、各団体と連携を図り普及啓発にあたる。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

末の松山や壺碑における構成要素となっている松の適正な維持管理を図るうえで、定期的にマツクイムシの防除作業を実施している。興井においては、水質改善を目的として井戸水と水道水を導水し、清掃作業を実施した。また、パンフレットの作成や歴史探訪アプリを制作し、市民団体と連携し現地案内を実施し普及啓発に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

「文化財☆探検隊セタシマクエスト」実施状況



アプリの制作



講座の開催状況



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
多賀城南門復元及び周辺整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～令和5年度		
支援事業名	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している多賀城跡において、これまでの発掘調査成果及び学術的な見地に基づき多賀城南門を復元整備する。なお、復元に関しては多賀城が最も豪壮だったとされる奈良時代後半(第Ⅱ期)のものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			

- ・令和4年8月25日、多賀城創建1300年事業調査特別委員会で、事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて説明
- ・令和4年8・11月、多賀城南門等復元整備検討委員会議開催
- ・令和4年12月、地形修復(修景)・築地塀復元工事請負契約
地形修復(修景)・築地塀復元工事に着手
- ・令和5年3月、南門復元工事完成

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

南門復元整備工事



評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
多賀城創建1300年記念事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和6年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	多賀城が創建された神亀元年(724年)から1300年となる令和6年(2024年)に、市を挙げて多賀城創建1300年を祝い、本市固有の歴史文化に付加価値を生み出し、次代に継ぐ市民の誇りとして磨き上げ、本市の魅力とシビックプライドが高まり、自ら創造的な活動を行う市民が増え、交流人口の増加や地域経済の活性化につながる事業を展開する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
<ul style="list-style-type: none"> ・多賀城創建1300年プロモーション(特設サイト、公式SNS開設、PRポスターの制作、1300年記念商品の開発など) ・サイクルツーリズムによる市内の魅力周遊事業 ・歴史体感プログラム(古代甲冑復元) ・音楽や美術による心の復興 ・万葉花いっぱいプロジェクト ・千年後の未来に向けた伝統芸能 ・市民とともに創る演劇ワークショップ ・多賀城創建1300年情報発信誌制作 ・歴史文化遺産の付加価値を創出する光のインスタレーション 			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等

実行委員会総会 	記者発表 	光のインスタレーション 	
音楽や美術による心の復興 	ライドアラウンドin多賀城with七ヶ浜 	多賀城創建1300年 情報発信誌制作 	万葉花いっぱい プロジェクト 
千年後の未来に向けた伝統芸能 	多賀城創建1300年プロモーション 		MESSAGE 

評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	昭和45年度～		
支援事業名	歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している多賀城跡において、発掘調査の成果に基づき、遺構等の平面表示や、遺構を結ぶ園路の整備、説明板の設置、修景整備などを実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
【宮城県多賀城跡調査研究所事業】 ・城前地区官衙の建物跡表示等工事 ・令和4年11月、主屋(大型四阿)より北側を一般公開開始			
進捗状況 ※計画年度次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
特別史跡多賀城跡附寺跡環境整備事業			
政庁側から見た城前官衙周辺整備工事の状況			
政庁側から見た城前地区整備完成イメージ			
城前地区整備計画図			

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
中央公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成27年度～令和5年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容 特別史跡を区域に含む都市公園(総合公園)において、来訪者の利便性向上のため広場及び施設整備工事を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

【中央公園施設整備工事(第6工区)】
 ・広場の張芝、植栽等の施設整備工事を実施。
 【公募設置管理制度(Park-PFI)等の活用を検討(第3工区ほか)】
 ・民間事業者とのサウンディングを実施し、事業化検討段階における市場性の確認や事業者選定に向けた公募条件の検討を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

中央公園整備事業

【整備状況】



張芝



植栽(高木260本、中低木260本)

Park-PFI等の導入検討(第3工区ほか)

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
多賀城跡歴史体験学習事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成23年度～令和12年度		
支援事業名	地方創生推進交付金		
計画に記載している内容	特別史跡内において、地元小学生に古来から栽培されてきた、古代米やそばなどの稲作や畑作を体験してもらうことにより、多賀城の歴史や食文化を学んでもらう。		

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

- ・城南小学校5年生の児童が、特別史跡多賀城跡内で古代米の田植えと刈取りの体験を行った。また昨年、NASAロケットで宇宙に打ち上げられた古代米(宇宙米)の作付けと収穫も実施した。
- ・城南小学校6年生の児童が、多賀城跡内(大畑地区)で備荒作物である蕎麦の種まきと刈取りの体験を通じて、多賀城の歴史等について学習した。なお、食体験についてはコロナ感染の影響により中止した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



古代米田植

5月26日実施 参加児童数 126名

古代米稲刈

10月8日実施 参加児童数 126名



蕎麦種まき

9月6日実施 参加児童数 124名

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度	
項目		現在の状況		
歴史講座		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
事業期間	平成20年度～令和12年度			
支援事業名	市単独			
計画に記載している内容	多賀城市の歴史・文化財についての講座を開催する。			
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で				
・多賀城市の歴史的風致を周知するため、多賀城跡の復元整備に関する講座を全4回開催し、本市の歴史的風致の特徴を理解してもらう目的で実施した。				
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない				
状況を示す写真や資料等				
令和4年度歴史講座(全4回) 「史跡指定100周年 見て聞いて歩いて知る多賀城跡」				
	開催日	内容	担当講師	参加人数
第1回	9月24日(土)	多賀城跡附寺跡の調査と保存	埋蔵文化財調査センター 山極 優子	31人
第2回	10月1日(土)	【展示見学】 特別展「これまでの100年、これからの100年-多賀城跡史跡指定100周年記念-」	埋蔵文化財調査センター 滝川 ちかこ	31人
第3回	10月8日(土)	【現地見学】 南門周辺の歴史とこれから	事務局文化財課 庄子 智秋	27人
第4回	10月22日(土)	【現地見学】 多賀城跡の整備と活用	宮城県多賀城跡調査研究所 白崎 恵介 氏	25人
講座の様子				
				
第1回		第2回		
				
第3回		第4回		

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
出前講座		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成20年度～令和12年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	依頼のあった学校や企業、各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・依頼のあった企業や各種団体を訪問し、多賀城の歴史を伝えるための講座を開催する。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
講座の様子			
			
			

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
観光まちづくり基盤構築事業 (旧:観光資源ブラッシュアップ事業)		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和12年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	市民、団体、事業者、行政等が多賀城市固有の歴史文化等に対し新たな価値を見出し、観光につなげる。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・「歴史と多賀城カレー市」5月29日(日) ・開催各団体とのヒアリングを実施			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
古代米、中央公園、カレーのコラボレーション 「歴史と多賀城カレー市」			
			
各団体とのヒアリングの様子			
			

評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
観光案内設備整備改修事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和4年度～令和6年度		
支援事業名	市単独		
計画に記載している内容	歴史的風致を形成している建造物やその他の文化財等の観光資源を繋ぐルートの統一サイン表示の検討、サインの整備、観光マップの刷新、スマートフォン等に対応した案内表示等の整備を行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
・JR東北本線陸前山王駅周辺自転車駐車場敷地内に設置している広告塔1基の撤去の実施 ・歩行者系誘導サイン2箇所(中央二丁目及び大代五丁目)の修繕 ・観光サイン整備基本計画の見直しに着手			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
撤去した陸前山王駅前の広告塔 (現在は撤去済)			
歩行者系誘導サイン2基 修繕前		修繕後	
			
			

評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度 現在の状況
文化財調査 国・都道府県・市町村による文化財指定 保存管理(活用)計画の策定・見直し		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
文化財の指定や修繕等については保護委員会の指導・助言を受けながら実施する。また、多賀城市文化財保護条例及び同条例施行規則に基づき、多賀城市文化財保護委員会の指導・助言のもと、適切な維持管理に努める。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

文化財調査及び資料展の開催
平成25年度から令和2年度まで、江戸時代多賀城市域に存在した13の村ごとに地域を分けて実施した文化財調査の報告書を刊行した。前述の調査報告書を元に、刊行した順に各地域の資料展を開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



令和4年度資料展
「地域の文化財－南宮村 山王村－」



展示状況

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和4年度
		現在の状況

文化財に関する事業(修理・整備・復元等)
 文化財の保存・活用を行うための施設に関する事業
 文化財の周辺環境に関する事業
 文化財の防災に関する事業

- 実施済
- 実施中
- 未着手

計画に記載
 している内
 容

文化財の修理(整備)は、詳細な調査を実施するとともに、文化財の価値を明確にし、必要に応じ専門家や学識経験者の意見を踏まえて維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●文化財の防災に関する事業(埋蔵文化調査センター及び消防署)
 ・令和5年3月7日に多賀城史遊館において、通報連絡訓練、初期消火訓練、来館者の安全確保・避難誘導訓練、要救助者等の検索及び消防設備等の点検を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

防災訓練の様子



評価軸④-3 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和4年度
項目		現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取組 民間団体への助成・支援 民間団体と連携・協力した取組		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	各機関と連携を図りながら、各種講座、講演会、現地説明会等を実施し、文化財の周知に努め、文化財保護の普及啓発を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
<p>●文化財に関する普及・啓発の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 速報展「発掘された遺跡」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 入館者:568名 開催期間:令和4年6月11日～7月31日 多賀城市遺跡調査報告会を開催 場所:市民活動サポートセンター参加者:26名 開催日:令和4年7月2日 特別展「これまでの100年 これからの100年—多賀城跡史跡指定100周年記念—」 場所:多賀城市立図書館3階ギャラリー 入館者:450人 開催期間:令和4年10月1日～10月23日 企画展「多賀城-祈りとまじないの世界-」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 入館者数:1,101名 開催期間:令和4年10月7日～12月18日 記念講演「多賀城-祈りとまじないの世界-」 場所:文化センター小ホール 参加者:150名 開催日:令和4年11月19日 資料展「地域の文化財展—南宮・山王村—」を開催 場所:埋蔵文化財調査センター 令和5年1月7日～3月26日 <p>●学校と連携した多賀城鹿踊(市内唯一の民俗芸能)の継承に関する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 八幡小学校の総合的な学習の時間で多賀城鹿踊の歴史を学習し踊り方を練習 参加児童人数:3年生41名 計4回 体育館で練習成果の発表(児童及び保存会の担当のみ) <p>●民間団体への助成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 多賀城鹿踊保存会、多賀城太鼓保存会への助成 <p>●民間団体等と連携・協力した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史的食文化体験学習事業(古代米・蕎麦栽培)を城南小学校や多賀城市観光協会、多賀城史跡美化研究会と協働で実施 <p>●市内の史跡や文化財等を巡る「駅長オススメの小さな旅」</p> <ul style="list-style-type: none"> 春の留ヶ谷・下馬地区文化財巡り 開催日:令和4年4月15日 参加者:14名 多賀城海軍工廠歴史散歩 開催日:令和4年8月24日 参加者:14名 安永の風土記に記された村々を巡る 開催日:令和4年11月11日 参加者:14名 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
企画展見学風景		多賀城鹿踊の披露	
記念講演 (11月19日)			

評価軸⑤-1 効果・影響等に関する報道		
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
「古代東北の中心」多賀城PR 創建1300年記念事業ロゴマーク決定	令和4年4月24日	河北新報
古代米カレー食べ比べ 多賀城で29日にイベント、歴史講話も	令和4年5月18日	河北新報
小学生が古代米の田植え体験 多賀城	令和4年5月26日	NHK
ISSから帰還した「宇宙米」 苗を植えた小学生「僕も行きたい」	令和4年5月31日	朝日新聞
悠久のロマン薫る史跡(途中下車の旅すっぺシリーズ)	令和4年7月12日	河北新報
昔の暮らし思いはせ 多賀城 昨年度の発掘成果紹介	令和4年7月26日	河北新報
多賀城創建1300年500日前 記念の演奏 図書館包む	令和4年8月28日	河北新報
ソバ栽培で歴史学ぶ 小学生が種まき体験	令和4年9月10日	河北新報
「多賀城跡」の役所群復元、大半が完成 宮城・記念式典	令和4年10月10日	河北新報
多賀城跡の歩みたどる 多賀城市図書館で国史跡100年記念の特別展	令和4年10月20日	河北新報
「歴史まちづくりカード」11月4日から配布 宮城・多賀城市 国の特別史跡多賀城跡をPR	令和4年10月26日	ミヤギテレビ
多賀城埋蔵文化財調査センターで企画展 土器に見る古代の信仰を紹介	令和4年11月18日	河北新報
多賀城跡出土木簡 国の重要文化財に 文化審答申 他	令和4年11月19日	河北新報、読売新聞、NHK
古代米の仏料理に舌鼓 史跡で特別コース	令和4年11月28日	河北新報
多賀城の市川橋遺跡で木製仏像の一部出土 9世紀後半か 他	令和4年12月7・8日	河北新報、朝日新聞、産経新聞、東日本放送
風流な南門復元(河北新報) よみがえった「多賀城南門」来年の創建1300年に一般公開予定(仙台放送)	令和5年2月16日	河北新報、読売新聞、朝日新聞、仙台放送、東北放送、東日本放送
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
進捗状況 ※計画年次との対応		
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし		
状況を示す写真や資料等		
10月10日関連(「多賀城跡の役所群復元、大半が完成 宮城記念式典」) 		

評価軸⑥-1

その他(効果等)

評価対象年度 令和4年度

項目

「歴史の風」及び「多賀城南門復元の今」(広報多賀城)での紹介

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

平成23年7月から市の広報紙で、多賀城の歴史を紹介する「歴史の風」という記事を掲載しており、令和3年度は毎月掲載した。

多賀城創建1300年に向け着手した南門等復元工事について、「多賀城南門復元の今」と題して工事の最新情報を毎月発信した。

多賀城の歴史を紹介する「歴史の風」の記事を毎月掲載した。

- ・4月号:129号 特別史跡に追加指定された遺跡
- ・5月号:130号 古代の木製品
- ・6月号:131号 多賀城と古代瓦
- ・7月号:132号 出土文字資料(漆紙文書)
- ・8月号:133号 伊治公砦麻呂の乱
- ・9月号:134号 古代の国府
- ・10月号:135号 暦と陰陽家の役人
- ・11月号:136号 古代の寺院と神社
- ・12月号:137号 古代のまじないの道具
- ・1月号:138号 井戸の発掘調査
- ・2月号:139号 さまざまな城柵
- ・3月号:140号 多賀城と藤原朝襷

多賀城創建1300年に向け着手した南門等復元工事について、「多賀城南門復元の今」と題して工事の最新情報を毎月発信した。

- ・4月号:第25回 瓦葺き工事
- ・5月号:第26回 二重屋根の瓦葺き
- ・6月号:第27回 左官工事が始まりました
- ・7月号:第28回 荒壁塗り
- ・8月号:第29回 鬼瓦の設置
- ・9月号:第30回 連子窓
- ・10月号:第31回 城前地区の役所跡
- ・11月号:第32回 南門の塗装
- ・12月号:第33回 南門の扉
- ・1月号:第34回 南門の欄干
- ・2月号:第35回 扉の設置
- ・3月号:第36回 南門が現れました

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

進捗:多賀城創建1300年に向けて
多賀城南門復元の今
【第35回】 扉の設置
副文化財課文化財課

多賀城南門に、高さ約3.2mの扉が設置されました。

扉には、黒く塗りされた飾り金具が施され、門の巨大さとも相まって、重厚感を醸し出しています。

令和2年6月の基礎工事から始まった南門の復元工事も、扉を設置したことにより、残すところは覆屋の解体と、基礎と呼ばれる門の基礎土留部分の仕上げ工事のみとなります。

奈良時代・隋唐遺跡としての城壁を有していた多賀城南門が、隔もくく圧の上に姿を現すこととなります。



扉の取付工場の様子です。扉の前で測量作業が行っている職人と比較すると、その大きさが分かります。

「歴史の風」と「多賀城南門復元の今」の掲載ページを再現したイメージです。

左側:「歴史の風」の記事ページ。タイトル「歴史の風」とサブタイトル「さまざまなかたち」が確認できます。

右側:「多賀城南門復元の今」の記事ページ。タイトル「多賀城南門復元の今」が確認できます。

下部には、多賀城の位置を示す地図と「副文化財課文化財センター」の連絡先(TEL:0242-22-1334)が記載されています。

法定協議会等におけるコメント

評価対象年度	令和4年度
・ 法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 令和4年度歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時: 令和5年3月22日	
<p>(コメントの概要)</p> <ul style="list-style-type: none">●板倉について 提案だが、市内の一箇所に板倉を集めて、板倉広場のようなものを作ってもらおうとよい。 ●創建1300年記念事業について せっかくの南門復元なので、各団体とともに盛り上がってほしい。市民も巻き込んで一緒に盛り上がるようなものになると良い。 多賀城跡は日本の歴史においても非常に重要。関連のある平城京や太宰府、胆沢城等を巻き込んだイベントも考える等、幅広い視点で準備してもらいたい。 ●観光案内設備整備改修事業について サインを設置するのであれば、このようなことを考慮したうえで、ルートを複数検討してもらいたい。車いすや足の不自由な人も来る。バリアフリーに対応したサインにしてほしいという希望もある。せっかく整備するのであれば、体力に合わせたルートを選べるようにしていただきたい。	
<p>(今後の対応方針)</p> <p>今後も多賀城市歴史的風致維持向上協議会を開催し、意見等を確認・共有しながら、第2期計画の取組み等に関して、さらに精度の高い施策の推進に努めていきたい。</p>	